

圧力設備診断技術者(レベル 2 : 改訂 7 版)テキスト正誤表

①第 3 章 材料の破壊と損傷 65 ページ 中段

$$\bullet \text{ 許容引張応力} = \frac{\text{疲労強度}}{\text{引張強さ}}$$

を下記に差し替える。

$$\bullet \text{ 許容引張応力} = \frac{\text{引張強さ}}{\text{安全係数}}$$

③第 3 章 材料の破壊と損傷 70 ページ

11 行目 活性経路腐食 (APC, Active Pass Corrosion)

を下記に差し替える。

活性経路腐食 (APC, Active Path Corrosion)

③第 4 章 解析による設計 81 ページ 表 4-2 解析による設計の規格

ASME 規格 Section VIII	日本の規格
Division 2 (Class 1)	JIS B 8226

を下記に差し替える。

ASME 規格 Section VIII	日本の規格
Division 2 (Class 1)	JIS B <u>8266</u>

④第 4 章 解析による設計 106 ページ

1 行目 (leak **bifore** break)

を下記に差し替える。

(leak **before** break)

ご迷惑をおかけしたことをお詫び申し上げます。

以上